



平成 29 年 3 月 10 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 F F R I
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鵜 飼 裕 司
(コード番号：3692 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取 締 役 最 高 財 務 責 任 者 田 中 重 樹
(TEL. 03-6277-1518)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年11月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

● 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月 期 通 期 個 別 業 績 予 想 数 値 の 修 正 (平 成 28 年 4 月 1 日 ~ 平 成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,333	100	100	69	8.60
今回修正予想(B)	1,460	240	240	190	23.46
増減額(B-A)	126	139	139	120	
増減率(%)	9.5	140.0	138.5	173.0	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月 期)	948	△343	△343	△341	△44.14

修正の理由

売上高につきまして、標的型攻撃等によるサイバー脅威増大を背景に、法人向けにおいて「FFRI yarai」、個人向けにおいて「FFRI 安心アプリチェッカー」の販売が計画を上回って推移しております。「FFRI yarai」については、当社はこれまで大手企業及び中央省庁等の特にセキュリティ感度の高いユーザーが中心となって販売が伸びておりますが、販売のターゲットとなる顧客全体からするとまだまだ販売余地は大きく、前回発表の業績見込みを超えて販売が順調に推移しております。

また、個人向けの「FFRI 安心アプリチェッカー」につきまして、業績見込みにおいて競合製品の動向や解約など様々なリスク要因を想定した一方で、機能改善及び販売促進活動に取り組んだ結果、販売が順調に推移しております。

費用面におきましては、「FFRI 安心アプリチェッカー」の販売拡大にともなう販売手数料の増

加があるものの、人材採用費用を中心とした支出が当初見込みに対して下回っております。

以上の結果、売上及び利益について前回発表の数値を上回る見込みであるため、業績予想を修正いたします。

(注) 上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

以上